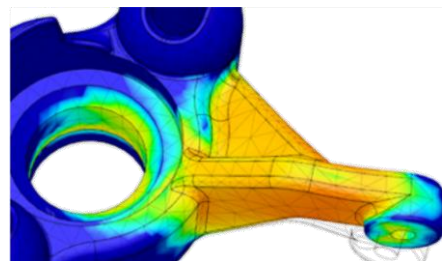


シミュレーション講習 「Autodesk Fusion」

～ Fusionの標準機能 《 静的応力解析 》の使い方と活用法～

3DCAD/CAM/CAEソフトウェア「Autodesk Fusion」のシミュレーション機能「静的応力解析」を学ぶ講習です。シンプルな簡単操作で、設計しながら強度や剛性を仮想的に検証できます。これにより、手戻りや品質トラブルを未然に防ぎ、QCDの向上が期待できます。ぜひ、この機会にご参加ください。



① 開催日時：2026年 7月 24日(金) 9:30～16:30

② 開催場所：いわてデジタルエンジニア育成センター
(岩手県北上市相去町山田2-18 北上オフィスプラザ1F)

③ 定員：8名(先着順) ※お申込み人数によっては、中止となる場合があります。

④ 対象者：岩手県内にお勤めの方で、PCの操作が可能な方

⑤ 受講料：8,250円(税込) ※現金払い、または後日のお振込みがご利用いただけます。

⑥ 申込方法：ホームページ(<https://iwate-de.jp>)より [セミナー情報] »
[詳細はこちら] » [今すぐ申し込む]にて、お申込みください。
申込書にご記入の場合は、メールやFAX等にてご送付ください。

⑦ 申込締切：2026年7月17日(金)

⑧ 申込・お問い合わせ先：いわてデジタルエンジニア育成センター

TEL: 0197-62-8080 (平日8:30～17:15)

FAX: 0197-62-8081

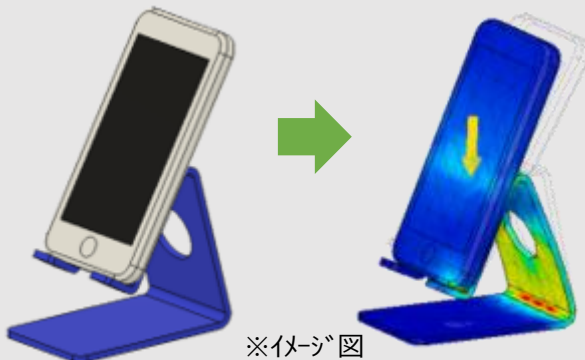
メール: iwatedeinfo@iwate-de.jp



《 静的応力解析 》とは？

構造物に一定の荷重を静かに加えたときに生じる変位や応力などを計算します。これにより、「どれくらい曲がるか」や「どの部分が壊れやすいか」を把握することができます。

(※Fusionでは、クラウド上で計算が実行されます)



※イメージ図

シミュレーション講習 「Autodesk Fusion」

FAX送信先 0197-62-8081

メール : iwatedeinfo@iwate-de.jp

<セミナープログラム>

1. Fusionシミュレーション機能の概要

CAE解析の分類、シミュレーション機能、利用方法・費用

2. 基本操作

スタディの作成、材料設定、拘束設定、荷重設定、解析実行、結果表示

3. メッシュ

有限要素法、メッシュの影響、メッシュ設定

4. 境界条件

スタディの管理、簡略化、拘束条件の種類、荷重条件の種類

5. アセンブリ解析

接触条件、結合要素

6. CAE解析の活用に向けて

CAE解析の効果、CAE解析の活用

受講申込書 講習名: シミュレーション講習「Autodesk Fusion」

※お申込み確認後、こちらより受付確認のご連絡を差し上げます。

企業名		本講習、セミナーをお知りになったきっかけに <input checked="" type="checkbox"/> をお願い致します。
所属・役職		
フリガナ		□ホームページ □案内メール □掲示ポスター □郵送チラシ □その他()
受講者名		
ご住所	〒	
ご連絡先	TEL	/ FAX
	メールアドレス	@

※ご記入いただいた個人情報は、セミナーの実施に関する事務処理(関係機関への提供、実施に関する各種連絡、終了後のアンケート)及び、業務統計に利用させていただきます。

主催：(株)北上オフィスプラザ、職業訓練法人北上職業訓練協会
主管：いわてデジタルエンジニア育成センター
協力：岩手県、北上市

この講習は雇用創造を目指した事業のため、受講いただきました方、または企業の方には、岩手県が実施する「雇用状況アンケート調査」へのご協力をお願いしております。